

宿泊山行

かさがたけ

笠ヶ岳

地形図 1/2.5万地図 笠ヶ岳

標 高 笠ヶ岳 2898m

期 日 令和8年9月4日(金)～9月6日(日)

所在地 岐阜県高山市

参加者 19名(男性10名・女性9名)

GCL K・Y GSL S・Y GSL A・K

<1日目> 8年9月4日(金) 雨のち曇り

新富観光BC＝新穂高センター→笠新道登山口→小池新道登山口→秩父沢→
シシウドヶ原→鏡平山荘

- 5:30 新富観光BC駐車場に集合・受付。
- 5:40 新富観光BCを出発。
- 7:05 道の駅奥飛騨温泉郷上宝で
トイレ休憩。
- 7:40 新穂高センターに到着し、
登山口へ向かう。



新穂高温泉より出発！



秩父沢で昼食タイム

- 9:00 笠新道登山口が左側にある。
- 9:10 わさび平小屋でトイレ休憩。
- 9:49 小池新道登山口。
- 10:55 秩父沢で昼食休憩。
- 12:50 シシウドヶ原で小休止。
- 13:50 鏡池に到着。
- 14:00 鏡平山荘に到着。
- 17:30 夕食。
- 21:00 就寝。

新穂高センターを出発して間もなく雨が降り出したが、わさび平小屋に着く頃には雨も上がり、その後は順調に歩を進めて予定時刻より早く山荘に到着した。
今日は、楽しみにしていた鏡池に映る槍ヶ岳と穂高連峰は見ることができず、残念だった。

<2日目> 8年9月5日(土) 晴れ

鏡平山荘→弓折岳分岐→弓折岳→大ノマ岳→秩父平→抜戸岳→笠新道分岐→笠ヶ岳山荘→笠ヶ岳→笠ヶ岳山荘

- 4:00 起床。
5:45 逆さ槍・穂高岳を見に鏡池へ行く。集合写真を撮る。
6:00 鏡平山荘出発。
5分程、木道を歩いた後、登りになる。笠に雲がかかる。
6:15 快晴にて上着を脱ぐ。
6:25 山荘の下は雲海になった。
6:33 休憩。水分補給。



鏡池に映る逆さ槍



弓折岳分岐からの絶景写真を撮る📷

- 7:00 弓折乗越。15分休憩。
セリ科の植物が青々と元気だが、アザミは終わりくらいで花は見られない。
槍ヶ岳が顔を出す。
木の梯子が多数出てくる。

- 7:44 大ノマ乗越で8分休憩。
登り始めると沢の音が聞こえ、しばらく行くと向かい側の山の谷に水が流れているのが見える。登り進むと、ウメバチソウ、アオノツガザクラが見え始める。
8:20 5分休憩。
ヘリの音が聞こえるが、上はガスがかかっているように見えず。
8:35 大ノマ岳(2662m)で10分休憩。
8:53 5分休憩。登りになる。
目前に急勾配が出現する。綺麗だが、一旦下りてあそこを登るのか!!
9:38 秩父平。10分休憩。
黒部五郎岳が見える。
美味しそうな湧き水出現。秩父沢へ流れるのかしら? ロッククライマーが喜びそうな岩。秩父岩出現。



秩父平カール

足場は土（石）止めの板の崩れが多い。ここまでは歩きやすい石畳の道があったし、岩には赤テープ（剥がれないか？）も目立っていた。この辺は、岩の印も白く剥げて手入れが行き届いていないと思うのは私だけ？
標識柱は新しいのですが。 前を歩く S さんの後ろ姿が疲れを知らない山男に見えます。

10:20 5分休憩。

ハイマツの松ぼっくりが食べられた後のカスの集まりが何か所もある。

10:48 5分休憩。

岩場を乗り越え、比較的平坦なハイマツの間を通る。

11:45 抜戸岳（2813m）で昼食。眺望はない。

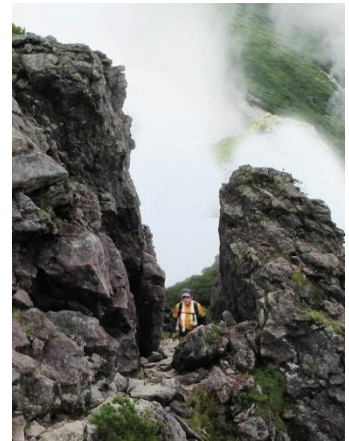
12:15 進む登山道が遠くまで見える。

12:26 笠新道分岐（2770m）。

12:52 5分休憩。

13:14 抜戸岩。

大岩が十字に切れたような所をすり抜ける。



抜戸岩

13:45 テント場通過。

13:55 笠ヶ岳山荘に到着。

14:15 笠ヶ岳山荘出発。

ガレ場を登る。

14:30 笠ヶ岳登頂（2898m）

雲で周りは見えない。

14:40 下山開始。



笠ヶ岳登頂しました♥

15:00 笠ヶ岳山荘到着。

水不足のため手洗いは、バケツの中の水を柄杓ですくって洗う。マイボトルに入れてもらう水は1リットル400円、ペットボトルは700円もした。

16:00 夕食。ハンバーグカレーにサラダ付きだった。昨日の鏡平山荘での夕食の品数も多く、分厚いコロッケが美味しかったことを思い出す。

ここまで来られる体に感謝。お世話してくださった役員さんに感謝申し上げます。

(No. 782 A・Y)

<3日目> 8年9月6日(日) 晴れ

笠ヶ岳山荘→笠新道分岐→杓子平→笠新道登山口→新穂高センター＝ひがくの湯＝新富観光BC

5:00 朝食。

5:45 笠ヶ岳山荘(2810m) 出発。

6:25 衣服調整のため小休憩。

展望良好。

大パノラマの写真タイム。

6:40 大キレットを正面に見て

写真タイム。

笠ヶ岳と白山・焼岳・乗鞍岳が
美しい。ハイマツ帯が続く。



笠ヶ岳山荘より 槍・穂高連峰

7:10 笠新道分岐(2770m)。

8:30 杓子平。

穂高連峰がよく見えている。
ベニハナイチゴ、
ヒョウタンボク、
ゴゼンタチバナの実が赤く
熟している。



笠の形が美しい笠ヶ岳と焼岳・乗鞍岳



ヒョウタンボクの赤い実

8:45 標高差1400mの長い急斜面下りが始まる。
ブナ林の中、岩だらけの道を黙々と下る。

11:15 休憩。軽く昼食タイム。

12:30 笠新道登山口到着(1360m)。林道を下る。



笠新道登山口に到着！お疲れさまでした。



急勾配の岩場が続く
笠新道を下りる

13:25 新穂高センター到着。
13:30 ひがくの湯で 30 分の入浴タイム。
14:15 ひがくの湯出発。
16:00 新富観光 BC 到着。
GCL Kさんより、「今年最後の夏山宿泊山行も怪我人なく終えることができました。参加者の皆さんの協力に感謝します。」と挨拶があった。
解散。

笠新道は昭和 40 年の岐阜国体の山岳競技の為に開かれたとのこと。
標高差 1400m の急斜面の下り坂の連続は、半端なく辛い時間だった。

(No. 843 H・Y)